

# NO! リニア

No. 69  
2013年 9月9日  
JR東海労働組合  
リニア反対プロジェクト

## リニア南アルプストーンネル残土処理問題で、静岡県と市が環境破壊を懸念!

9月6日付『静岡新聞』によると、JR東海がリニア中央新幹線の南アルプストーンネル

**エコパーク内 残土処分**

リニア建設でJR東海方針

南ア 環境評価が焦点

エコパークはゴミ捨て場じゃないぞ!

生保系保全と両立課題

9月6日付『静岡新聞』によると、JR東海がリニア中央新幹線の南アルプストーンネル工事で排出される土砂を、現地で処分することを候補にあげていたと報じました。JR東海は、現時点で公表は控えています。南アルプスで残土処分を行った場合、環境破壊が懸念されます。すでに川勝静岡県知事が現地を視察したもようです。

また、静岡市は9月6日、専門家10名による環境影響評価専門家会議を発足させました。

これまで、地質学者が残土問題で重金属汚染などを指摘してきたことは、本紙などでも明らかにしてきました。しかし、JR東海は、南アルプストーンネルありきで建設を進めようとしているとしか思えません。環境破壊が生じる前に、リニア建設を中止するべきです。

ンネル工事で排出される土砂を、現地で処分することを候補にあげていたと報じました。JR東海は、現時点で公表は控えています。南アルプスで残土処分を行った場合、環境破壊が懸念されます。すでに川勝静岡県知事が現地を視察したもようです。

また、静岡市は9月6日、専門家10名による環境影響評価専門家会議を発足させました。

これまで、地質学者が残土問題で重金属汚染などを指摘してきたことは、本紙などでも明らかにしてきました。しかし、JR東海は、南アルプストーンネルありきで建設を進めようとしているとしか思えません。環境破壊が生じる前に、リニア建設を中止するべきです。